



王南通信

令和4年12月26日 第42号

HPアドレス <http://ounansho.sakura.ne.jp/>



新年にすてきな笑顔で会いましょう。

また3学期にさわやかな笑顔で会いましょう！

4月に王寺南義務教育学校になって、1年生から4年生のみんなで9か月間を過ごしました。レインボー集会やわくわく集会など、4年生の人たちがいろいろなことを考えてくれ、太子学舎のみんなで楽しむことができました。登校班や学級、学年で過ごしているとき、困っている人がいれば、手助けしたり先生に伝えたりと、みんなで助け合ってきました。そんなみんなの姿を見るたびに、私の心が温かくなりました。とてもすてきな学校を、みんなで力を合わせてつくってくれていることを心からうれしく思っています。みんな、どうもありがとう。

みんなが楽しみにしていた冬休み。楽しい分、きっとあっという間に終わってしまうことだと思います。でも、年末やお正月と、家族といっしょに過ごす時間がとても多い休みでもあります。みんなのことをだれより考え、普段からお世話をしてくださっている家族です。学習をはじめいろいろなことに取り組んで忙しい毎日を送る人も多いのかな。でも、家族といっしょにゆっくりと過ごす時間も大切にして、いろいろなことをおしゃべりしてほしいと思います。

では、安全に気をつけ、楽しい日々を過ごしてくださいね。また新年に、すてきな笑顔で会いましょう。どうぞよいお年をお迎えください(^-^)

読書ボランティアのみなさん、ありがとうございました

先日、読書ボランティアのみなさんが本の読み聞かせをしてくださいました。以前にも伝えましたが、読み聞かせは、自分で読むのとはまた違った楽しさがあり、自分もあんなふうに関心してみたいという意欲にもつながります。冬休み中にもいろいろな本と出あい、音読したり、お話の世界で冒険したりして楽しんでほしいと思います。

お気に入りの一さつに出あえるといいね。

読書ボランティアのみなさん、どうもありがとうございました。



自分を認める、ほめることも大切に

王寺南義務教育学校がスタートして早くも9か月がたちました。それぞれにこれまでの日々を振り返り、「できたこと」を思い出してみてください。できなかったことを反省することも大事だけれど、できたことを自分にほめてやること、それもまたとても大切。さぼりやですぐにめんどくさがったりあきらめそうになったりする情けないところもいっぱいだけれど、意外とがんばったり、友達や家族に対して優しくったり、そんないいところもある「自分」。そんな自分をたまには認め、ほめてあげましょう。きっと、みんなほめられて伸びるタイプだと思います。私もそうですから(^-^)

全員が集まった開校セレモニー。1年生と一緒に植えたハナミズキ。学舎間のお手紙交換。今学期は、学舎の全員で競い合った体育大会。各学級で力と心を合わせて合唱した文化発表会。5、6年生が先輩と一緒に活動する部活動体験。廊下などの掃除も上下学年と一緒に協力して行いました。保健体育委員の企画でみんなで楽しんだこおり鬼や、ドッジボールで盛り上がった球技大会。5つの学年で行ったからこそ、下の学年のことを思いやり、上の学年の人にあこがれたり、みなさんの優しさや素直さ、誠実さがたくさんたくさん見られました。児童生徒のみなさんと、先生方や職員の方のみなさんと出会えたからこそ、こんな経験を一緒にできたんだと心から感謝しています。本当にありがとう。校長先生がありがとうって言うって聞いたのと、自分をほめてあげてください。お願いします(^-^)

ドッジボールで思い切り盛り上がった球技大会

新体制でスタートした児童生徒会が、球技大会を企画してくれました。寒空の下でしたが、畠田学舎の全員でドッジボールを思い切り楽しみました。先日の「こおり鬼」もそうでしたが、5～9年生が集まって楽しむ姿は義務教育学校だからこそ見られるものです。これからもこんな時間を多くもてるといいなと思います。

太子学舎のみんなと一緒に活動する機会も3学期に計画したいと考えています。みんなのどんな素敵な姿が見られるのか、とても楽しみにしています。

